

知・徳・体のバランスのとれた心豊かで創造性に富む生徒の育成

～校訓(至誠・勤勉・自治)が象徴する伝統を継承するとともに、主体的に学び、未来を共に創ろう～

百花繚乱

ひゃっかりょうらん

発行 古河市立三和中学校
発行日 令和7年1月9日(木)
H P sanwa.koga.ed.jp/

令和7年スタート 第3学期始業式

1月8日(水)、冬の寒さが感じられる中、生徒の皆さんが元気に登校し、第3学期始業式が行われました。始業式では、1年生の張替叶愛さん、2年生の海老原咲葵さん、3年生の佐藤悠斗さんが「冬休みの反省と3学期の抱負」を発表しました。張替さんは学級委員の経験を活かした生活改善について、海老原さんは時間を意識した目標達成の重要性について、佐藤さんは学年全体で向上する意識と受験への決意を発表しました。また、校長先生からは、今年の干支「乙巳(きのと・み)」に込められた「努力を重ねて物事を安定させていく」この意味や「新しい自分になるチャンス」の前であることが紹介されました。そして、「学習の自立」「当たり前の質の向上」「友情・協力・感謝」の3つを掲げ、夢や目標、進路、キャリアの実現に向けた励ましの言葉がありました。始業式の後には、表彰や生徒会役員任命式、新旧生徒会の引き継ぎを実施しました。

新しい学期が始まりました。生徒の皆さん一人ひとりが目標をもち、充実した学校生活を送れるよう願っています。



生徒会役員立会演説会・選挙を実施しました

12月2日(月)、生徒会役員立会演説会と選挙を実施しました。定数5名に対して、1年生から7名、2年生から6名が立候補し、投票による選挙が行われました。このような選挙活動は、生徒たちが社会課題への意識を高める機会となり、学習指導要領が示す「学びに向かう力」や「人間性」の育成につながる貴重な取り組みになります。立候補者たちの演説内容は、本校の生徒会スローガンである「百花繚乱～全員で咲かせ笑顔の花～」に深く関連したものが多く、これまでの生徒会活動の成果を感じる場面となりました。また、演説を真剣に聴き、うなずいたり拍手を送ったりする受容的な生徒たちの姿勢も非常に立派で、学校全体の成長を実感する時間でもありました。

旧生徒会役員の皆さん、これまでの活動お疲れ様でした。そして新生徒会役員の皆さん、憧れの先輩方の意思を引き継ぎながら、理想の実現に向けて自ら行動し、新たな歴史を築いていくことを期待しています。今後の活躍を楽しみにしています。

【令和7年度向 新生徒会役員】(敬称略)

| 役員名 | 年・組 | 名前 | 役員名 | 年・組 | 名前 |
|--------|------|-------|--------|------|-------|
| 生徒会長 | 2年2組 | 初見 凜音 | 生徒会副会長 | 2年1組 | 初見 蓮 |
| 生徒会副会長 | 1年3組 | 初見 旺亮 | 生徒会役員 | 2年1組 | 千田 紗希 |
| 生徒会役員 | 2年2組 | 永塚 飛龍 | 生徒会役員 | 1年3組 | 明瀬 彩希 |

※今年度においても獲得票が同数となった為、6名での新生徒会役員となります。



生徒、保護者、職員で考える学校保健委員会を開催しました

12月19日(木)、本校の学校三師の一人である眼科医・中村悦子先生をお招きし、「学校保健委員会」を開催しました。当日は、三和中学校の職員、PTA本部役員や学年委員の皆様、そして生徒会や3つの委員会の委員長・副委員長が出席しました。委員会では、まず健康教育活動の報告が行われました。体育委員会からは「体力テストの結果から見えた課題」、保健委員会からは「定期健康診断の結果と現状」、給食委員会からは「給食委員会の取り組みや食育」について発表がありました。各発表では、生徒たちの現状や課題に基づいた具体的な提案が示されました。その後、参加者全員によるグループ協議が行われ、「生活習慣病の予防について」をテーマに、生徒、保護者、職員がそれぞれの立場から意見を出し合いました。生活習慣病の原因となる生活習慣の課題や改善に向けた取り組みについて、活発な意見交換が行われ、貴重な知見を得ることができました。今回の学校保健委員会で話し合われた内容や、中村悦子先生からいただいたご指導については、今後の「保健だより」などを通じて皆様にお伝えしてまいります。生徒たちの健康な成長を支えるため、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



英語教育推進事業「ジョイタイム」

12月19日(木)、英語教育推進事業の一環として、「ジョイタイム」を第1学年の各学級で実施しました。この活動では、外国人の方々とオンラインでつながり、英会話活動を体験するものです。生徒たちは、自分の興味のある場所や食べ物について調べ、その内容を英語で伝えることに挑戦しました。活動を繰り返す中で自信が付き、英語で表情豊かに発表したり、質問にもしっかりと答えたりする姿が見られました。外国人の方々と直接会話をする機会は、生徒たちにとって大変貴重な体験となり、英語でのコミュニケーションへの意欲を高めるきっかけとなりました。



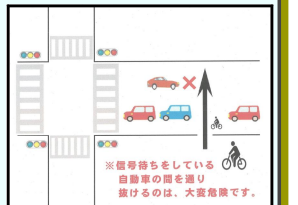
中学生の主張大会に出場しました

12月6日(金)、ユースセンターKI防水(ユースセンター総和)において、第15回古河市中学生の主張大会が開催されました。本校からは、ビギナークラスに1年1組の鈴木望心さん、アドバンスクラスに2年1組の千田紗希さんが出場しました。鈴木さんと千田さんの発表では、相手に発する言葉の重要性や、SNSが普及する現代において、直接会って表情を見ながらコミュニケーションをとることの大切さについて語られました。どちらも自分の体験をもとにした力強い内容で、参加者に思いが伝わる素晴らしい発表でした。



薄暮時間帯の安全確保について

薄暮時間帯は、自動車から歩行者や自転車が大変見えにくい時間帯です。地域の方々からも「この時間帯の自転車は特に見えにくいので、十分に気をつけてほしい」との声をいただいております。また、信号で停車している自動車の間をすり抜けて横断する歩行者や自転車がいるとの報告もあります。こうした行動は非常に危険です。ご家庭でも、お子さんに改めて安全な自転車の乗り方や道路の渡り方について声かけをしていただければと思います。また、普段の自転車の乗り方を観察し、安全意識を高める機会にしていいただければ幸いです。



※信号待ちをしている自動車の間をすり抜けるのは、大変危険です。